

知られざる諸民族の棲む島々を繞らふ海は熱
く盪みぬし

太平洋のまなかの島の岸浪に赤道多雨林のみ
どり映ろふ

われわれの祖先が或は住み棄てし島も沈みて
その底にあらむ

われわれのはろかに遠き祖先達太平洋の若き
日を見つ

ひむかしの大和島根ゆ吹くあらし熱帯の洋に
浪沸き立たす

眠りぬし熱帯の洋の海若もこの暴風には眼は
さめつらむ

卷末記

本年最初の三箇月間に作つた短歌四百十五首が此の集の内容を成してゐる。この間に於いても皇軍の活動頗るめざましく、戦果は數へきれぬ程であつたが、その著大なるものはおのづから予の歌の對象となつてゐること集の目次の示す通りである。「還曆」「鹿兒島行」「母の五十回忌」等は戦争と關係の無い歌で、「雜詠」の中の或る部分も亦然りだけれども、それら私生活の歌も集に變化を與へる効果はあらうと考へて、敢へて棄てぬことにした。「滿洲國創建」は十年前の旅の追想であるが、これは今次の戦争と關係の深きこと、自釋するまでもない。

昭和十七年六月

川田 順しるす

史歌熱帶作戰

昭和十七年八月十四日 初版印刷
昭和十七年八月十八日 初版發行

史歌熱帶作戰
(出文協承認)
(あ 110181 號)

(2000部)

定價一圓八十錢

小川製本

著者 川田順

發行者 鎌田敬止

印刷者 川橋源三郎

印刷所 川橋印刷所

發行所 八雲書林

東京市大森區調布嶺町一ノ三四七
振替口座東京一六三〇九八番
出文協會員番號一三六〇一四番

配給元 日本出版配給株式会社 東京市神田區淡路町二ノ九

愛國歌集
新日本頌

序文 佐佐木信綱先生 窪田空穂先生
 作者 北原白秋先生 齋藤茂吉先生
 作者 現代代表的歌人二百一十一氏
 作品 日支事變以後自選歌全二千七百三十首
 排列 作者別年齡順慶應二年生—大正元年生
 裝幀 加藤淘綾畫伯表紙オフセット五度刷
 型・頁 B六判烏ノ子紙裝上製函入三三〇頁
 定價 二圓五十錢 送料二十五錢

八雲書林刊行

新作短歌

三百首新書下集

B6判和紙裝
 上製函入
 各卷定價
 一圓二十錢
 送料廿五錢

海嶽 吉植 庄亮 新刊
 流城 橋本 德壽 近刊
 あらがね 鹿兒島 壽藏 近刊
 續刊著者

士屋文 明
 藤澤古 實
 半田良 平
 穂積 忠
 今井邦 子
 松村英 一
 釋迢 空

八雲書林刊行

加藤將之著	橋本德壽著	谷鼎著	佐藤佐太郎著	佐藤佐太郎著	土岐善麿著	吉井勇著	川田順著	川田順著	北原白秋著
齋藤茂吉論	歌集海峽	歌集伏流	歌集歩道	歌集輕風	歌集六月	歌集風雪	史歌熱帶作戰	史歌太平洋戰	歌集黑檜新裝版
二・三〇	二・八〇	三・〇〇	二・五〇	二・二〇	二・八〇	三・六〇	一・八〇	一・六〇	三・三〇

總五十二共冊各科題

八雲書林刊行

終

